

しおうぶーまんす おーけすとら

《指揮》 米田 覚士

Satoshi Yoneda



東京藝術大学音楽学部 指揮科卒業。平成30年 度安宅賞受賞。指揮法 を小田野宏之、高関 健、ピアノを長瀬賢弘 の各氏に師事。2017年 6月に東京音楽大学特 別講座指揮公開マス タークラスのオーディ ションに選出され、 パーヴォ・ヤルヴィ氏の レッスンを受講。同年8

月に熊本県立劇場にて山田和樹氏による公開講 座を受講。2021年10月、第19回東京国際音楽 コンクール〈指揮〉に入選。以降、札幌交響楽 団、群馬交響楽団、新日本フィルハーモニー交響 楽団、東京都交響楽団、読売日本交響楽団、愛 知室内オーケストラ、富士山静岡交響楽団、大阪 交響楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団、東 京混声合唱団などを指揮。



大阪交響楽団 Osaka Symphony Orchestra

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者 である、永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くもの も、演奏するものも満足できる音楽を!』を提唱。い つも聴衆を"熱く"感動させるその演奏は、「魂の叫 び」「情熱の音」と評されている。2001年1月に、楽 団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年 4月「大阪交響楽団」に改称した。2022年4月、新 指揮者体制として、山下一史(常任指揮者)、柴田真 郁(ミュージックパートナー)、髙橋直史(首席客演 指揮者)の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待 されている。2006年4月、大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長/CEO(当時) 樋口武男氏が運営 理事長を経て、2018年11月公益社団法人大阪交 響楽団理事長に就任。2020年10月に大和ハウス 工業株式会社 代表取締役社長/CEO 芳井敬一氏 に理事長をバトンタッチした。

楽団公式ホームページ(https://sym.jp)(2022 年4月現在)

to R mansion トゥーアールマンション (上ノ空はなび・丸本すぱじろう・野崎夏世)

18カ国85都市の劇場、演劇祭、ストリートフェ スティバルから招聘され、世界中で大人気のパ フォーマンスカンパニー。フランスの有力紙「リ ベラシオン」紙でも紹介されるなど、海外でも高 く評価され、ファッションデザイナーのジャン= ポール・ゴルチエも彼らの大ファンである。世田 谷区芸術アワード"飛翔"舞台芸術部門を受賞 するなど受賞歴多数。東京2020オリンピックの 開会式セレモニーに出演。



to R mansion HP



叶結 Kanauknot (トム・花火)

曲芸師・トムと、軽業踊り子・花火のサーカス デュオ。たった2人で本格的なサーカス芸から 道化までを演じる。

綱渡り、ポールダンス、玉乗りなど幅広く確か な技術で観客を魅了する。

2007年 世界綱渡り大会第10位

2015年 ポールダンス国際大会コメディ部門優勝

2017年 シークルストリートパフォーマンスコンテスト優勝

静岡クリスマス大道芸優勝

2018年 Nagoya大道芸コンテスト優勝

TV、新聞等のメディア出演も多数。 NHK大河ドラマを始め、演技指導も数多く 手がける。

《司会》江戸川じゅん兵 Junpei Edogawa

俳優、ダンサー、コメディアン、MC、シンガー、画家、アート ディレクション等、多岐にわたる活動を展開。数多くの小劇 場作品に出演する一方、フィリップ・ドゥクフレやインバル・ ピントなど海外演出家のミュージカル作品にも参加。映画 では園子温作品に多く出演。サンモールスタジオ最優秀男 優賞、パルテノン多摩小劇場フェスフォトジェニック賞など 多くの賞を受賞。2013年、コミックバンド江戸川家を結 成、独自のエンターテインメントの髄を不定期に絞り出 し、近年ではto R mansionとタッグを組み、ジャンルを 超越した新たなクリエーションを打ち出し続けている。



《演出》スカンクスパンク Skunkspunk

江戸川じゅん兵と上ノ空はなび (to R mansion) の演出ユニッ ト。脚本、アートディレクション、プロデュースなど、アートイベ ントを総合的に手掛ける。劇場公演やサーカスの演出から、街 や商店街で展開する野外イベントなどを幅広い分野で活躍中。 2023年 2月 KOBE Re: Public Art Project/

to R mansionパフォーマンス 演出 11月 大道芸ワールドカップ in 静岡 30周年記念公演 演出 他



本公演は、全世代の方を対象として実施するものです。小さいお子様の泣き声やお客様の移動・ざわつき、 〈ご来場のお客様へお願い〉 多少の話し声が予想されることをご理解くださいますようお願いいたします。

Shiga Theatre for Cultural and Industrial Development

〒521-0016 滋賀県米原市下多良2丁目137 TEL.0749-52-5111 FAX.0749-52-5119 https://www.s-bunsan.jp/





X(旧Twitter)



